



▲熱心に講師の話に聞き入るメンバー



▲小名浜のまちづくり事業概要を説明する講師

## 4月全体会議

4月23日(木)、18時30分からまちづくりステーションの会議室におきまして、会員約30名の参加のもと4月度の全体会議が開催されました。

冒頭、佐藤会長より、新年度に入り福島県の新体制のもと、どのように小名浜地区の開発が進んでいくのかを知ることが大切であり、

その視点での講師例会会という今回の目的説明があり、会は進行しました。

今月の全体会議は、講師に福島県いわき建設事務所所長前田和則氏をお招きし、「小名浜のまちづくりにおける事業概要について」と題しまして講演を頂きました。小名浜平線(通称鹿島街道)の拡幅延伸に関することや小名浜道路のこと、県営

の復興住宅1768戸の建設状況等、現在行われている工事関連の状況をわかりやすく講演頂きました。参加者からは、鹿島街道の完成予定はいつ頃になるかの質問があり、それぞの工期の明確な回答は難しいものの早期の完成と供用開始が果たせるよう継続的に努力していくことが報告されました。



発行所  
小名浜まちづくり  
市 民 会 議  
TEL: 52-1275  
FAX: 52-1415  
発行日  
平成27年5月20日

平成27年3月23日。小名浜港エリアに白と青のコントラストが眩しい5階建ての建物、小名浜冷凍冷蔵施設が竣工しました。この施設は小名浜地域水産産業施設復興整備事業で建設した福島県漁業協同組合連合会が所有、運営する施設です。震災以前より漁船の廻船誘致を進めるために水産品の冷凍保管施設の強化を目指していましたが、震災時に被害を受けて稼働できない既存設備能力の復旧とあいまって、今回の建設稼働に繋がったようです。



凍結準備室  
[原料選別ライン] 魚体形状・重量の違いによってサイズ選別を行い、D/B入、シール、ラベル貼り、バンド掛、梱づけまで連続的に進めます。



梱包シールライン



冷凍倉庫  
多目的オーダー対応の大容量空間。



低温荷捌室  
冷気流出、暖気流入対策を徹底考察した中で、横吹出しエアーカーテン採用。

竣工後の4月中旬から小名浜港に水揚げされた新鮮なサバやいわしがこの施設に保管後出荷されており、初夏を迎え、私たちの地域に夏の訪れを告げるかつおの水揚げ品もこの施設を利用予定です。東北有数のこの施設が、港町、水産のまち小名浜の震災復興を後押ししてくれそうです。

トンあり、冷凍フレイヤー開き加工ライン、船内凍結品加工ライン、鮮魚の選別ラインも整備された最新鋭の設備です。



冷凍倉庫  
1F低温荷捌室、凍結準備室の2方向からの入庫に対応しています。



凍結室前  
16.8t/DAYが4室、33.6t/DAYが1室。計5室の日産凍結能力は、100t/DAYとなります。

## 変わりゆく小名浜 小名浜冷凍冷蔵施設

⑥

# まちなかコンサート

## トヨタコミュニティコンサートinいわき小名浜

6月14日の日曜日、トヨタ自動車株式会社をはじめとしますトヨタ関連会社のご協力のもと、「トヨタコミュニティコンサートINいわき小名浜」と題し、小名浜まちなかコンサートを小名浜市民会館で開催します。小名浜まちなかづくり市民会議も主催者の一つとなり、まちなかの賑わいづくりに繋がればとの思いで企画しています。

いわき交響楽団が「どなりのトトロ」やベートーベンの交響曲第5番「運命」の第一楽章等の、皆様に親しみのある楽曲を選び演奏する予定です。

入場は無料ですが、事前に入場整理券の配布を予定しています。配布場所等の詳細はポスターやチラシを

トヨタコミュニティコンサート in いわき小名浜  
いわき交響楽団  
小名浜まちなかコンサート  
2015 6.14日  
開演/14:00 (開場/13:30)  
小名浜市民会館

指揮：山田 隆  
演奏：小名浜まちなかづくり市民会議、トヨタ自動車株式会社、トヨタ関連会社

開場時間 13:30 開演時間 14:00

会場 小名浜市民会館

入場整理券配布場所 エリアショッピングセンター  
キクヤ楽器器店平店  
ピアノガールズいわき  
タウンモリスポ  
ミュージック島ショップ

※会場の都合上、小名浜第2小学校様の校庭を臨時駐車場としてお借りしておりますが台数に限りがございますので、徒歩や乗り合わせでのご来場のご協力をお願いいたします。また、路上駐車等、近隣の皆様のご迷惑にならないようご配慮をお願いいたします。

# 「しあわせのれん」 祭りに華を添える

5月3日、諏訪神社の御神輿が小名浜のまちなかを進む道で、本紙でもご紹介しました「しあわせのれん」が風にはためき、その美しさで観衆の目を楽しませていました。「しあわせのれん」は、加賀藩ゆかりの土地の伝統文化の一つ、親が嫁ぐ娘の幸せを願って作る「花嫁のれん」に端を発し、震災後、廃棄を待つ素晴らしい着物を再び蘇えらせ、多くの方に見ていただけたらどんなに幸せを運んでくれるだろうか。という思いで小名浜在住の本多さんを

# お花見

4月11日(土)、市民会議メンバーによるお花見が行われました。

当日はあいにくの雨で、会場を予定していた小名浜の富ヶ浦公園では開催できず、小名浜まちなかづくりステーションでの開催となりました。佐藤会長を始め約30名が参加し、桜を見ながらとは行かないかといったものの、和気あいあいとした雰囲気の中、小名浜の今後の展望などを話しながら、お開きとなりました。また、同日行う予定であった、同公園の清掃は5月9日に延期となりました。

中心にしたグループの皆さんが、捨てられてゆく運命だった着物で、のれんを作ることにしたものです。小名浜の復興へのエールとして、また神様をお迎えする心の表れとして準備してきただけです。美しいのれんはきつと幸せを運ぶと信じて...



# めぐるの囃子

春の花を愛でる季節が到来したかと思ったら冬へ逆戻り。そして、ぐずついた天気が続いたかと思ったら一気に夏のような陽気。春の天気は移りやすいとよく言われますが、短い期間の気候の大きな変動は体調を合わせにくいようです。

気候になぞらえ、小名浜に目を向けると、あつという間に港湾背後地が大きな更地となり、その付近に新たな建物が立ち上がり、沖へ向けては橋が伸びていくなど、慣れ親しんだ景色の変化を実感し始めました。次の季節や環境の変化を予測しながらも、その変化の速さに体が、頭がついていけるか、健康を維持できるかが心配です。変化に対応できるもののみが生き残る自然環境の中で、気候にも、経済環境の変化にも合わせていける体を鍛え上げる必要がありそうです。皆さんはその鍛錬ができていますか。(著：F・O)



# 小名浜まちなかづくり 市民会議とは...

小名浜に住む人、小名浜を心から愛する人、小名浜を輝かせたいと思っている人々が集まり、関係機関・団体と協働で小名浜のまちなかづくりを進めている団体です。

市民会議では随時 FB に活動状況をアップしています。見つけたらぜひ、友達申請 [いいね!](#) してね!

## 会員募集

小名浜まちなかづくり市民会議では随時、会員を募集しています。学生さんも、働くお父さんも、子育てに励むお母さんも、年齢は問いません。皆さんも一緒に素敵な未来の小名浜を創りませんか？

年会費 個人会員：3,000円 企業会員：15,000円 団体会員：12,000円

お問い合わせ・お申し込みは： いわき市小名浜字本町 11-1 (まちなかステーション小名浜)  
TEL: 52-1275 FAX: 52-1415  
<http://www.onahama.jp/> E-mail: [info@onahama.jp](mailto:info@onahama.jp)

この広報物は、小名浜地区行政嘱託員(区長)連合会の御協力により配布しております。